

サイドパネルK(フリーポート用)

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細書

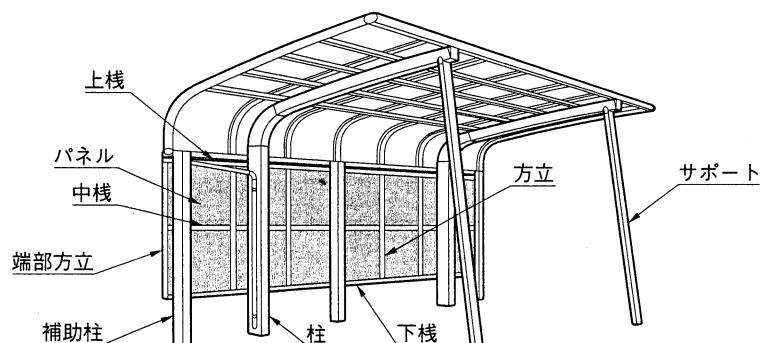
①標準タイプ・連棟タイプ

名 称	員 数							
	標準タイプ				連棟タイプ			
	標準柱		ロング柱		標準柱		ロング柱	
	50型	57型	50型	57型	50型	57型	50型	57型
雨樋カバー	1	1	1	1	1	1	1	1
上棧	1	1	1	1	1	1	1	1
下棧	1	1	1	1	1	1	1	1
中棧	—	—	1	1	—	—	1	1
方立 H1000用	6	7	—	—	6	7	—	—
端部方立 H1000用	2	2	—	—	—	—	—	—
連棟方立 H1000用	—	—	—	—	1	1	—	—
方立 H800用	—	—	12	14	—	—	12	14
端部方立 H800用	—	—	4	4	—	—	—	—
連棟方立 H800用	—	—	—	—	—	—	2	2
補助柱(標準)	3	4	—	—	3	4	—	—
補助柱(ロング)	—	—	3	4	—	—	3	4
雨樋カバーキャップ R・L	各1	各1	各1	各1	各1	各1	各1	各1
上棧キャップ R・L	各1	各1	各1	各1	—	—	—	—
コーナーキャップ R・L	各1	各1	各1	各1	—	—	—	—
中棧キャップ	—	—	2	2	—	—	—	—
上下棧取付金具	10	14	15	21	10	14	15	21
上下棧・補助柱取付金具取付裏板	6	8	9	12	6	8	9	12
補助柱固定金具	3	4	3	4	3	4	3	4
連棟用ジョイント裏板	—	—	—	—	2	2	3	3
φ4×13ナベピース	23	30	29	38	19	26	23	32
φ4×12トラス2種	18	20	34	38	18	20	34	38
M4×8トラス	12	16	18	24	12	16	18	24
M8×12六角ボルト	10	14	15	21	10	14	15	21
M8用平座金	10	14	15	21	10	14	15	21
M8用バネ座金	10	14	15	21	10	14	15	21
M8用袋ナット	10	14	15	21	10	14	15	21
M6×8トラス	—	—	—	—	4	4	6	6
M6用特平座金	—	—	—	—	4	4	6	6
M6用バネ座金	—	—	—	—	4	4	6	6
取付説明書	1	1	1	1	—	—	—	—

②パネルセット

名 称	員 数	
	7枚入	8枚入
パネル	7	8

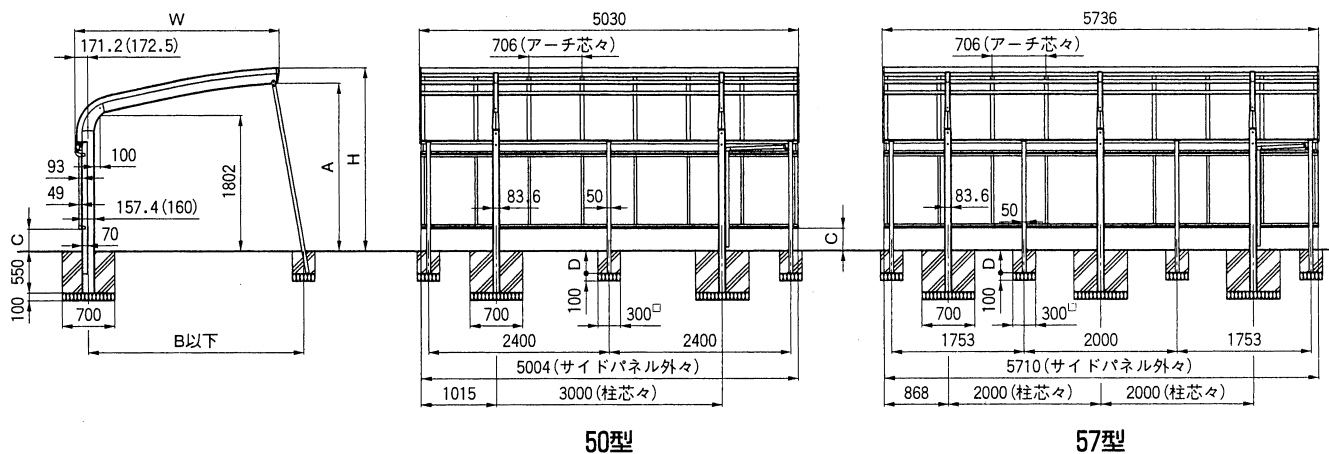
1. 姿図



2.基本寸法図

<注 意> サポート,補助柱は強度上重要な部材です。規格上,サポート,補助柱が必要なモデルサイズには、必ず施工してください。

2-1 標準柱用



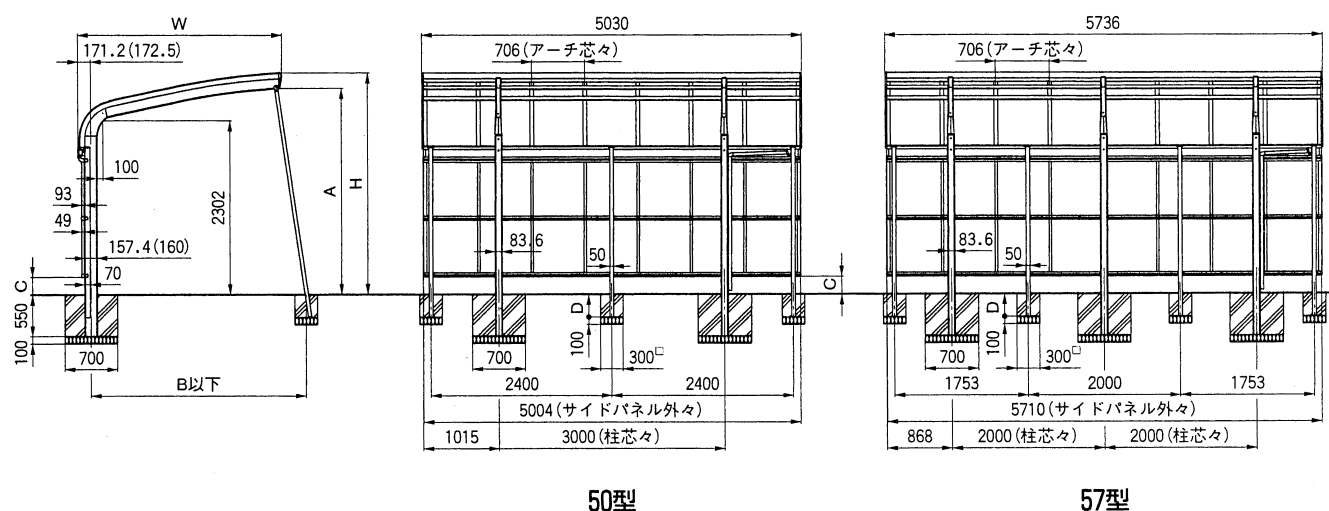
<注 意>

- () 内寸法は、30型の場合を示します。

	W	H	A	B
24型	2407	2353	2148	3000
27型	2707	2417	2212	3300
30型	3008	2481	2276	3600

	C	D
レギュラー	291	300
ワイド	276	315

2-2 ロング柱用



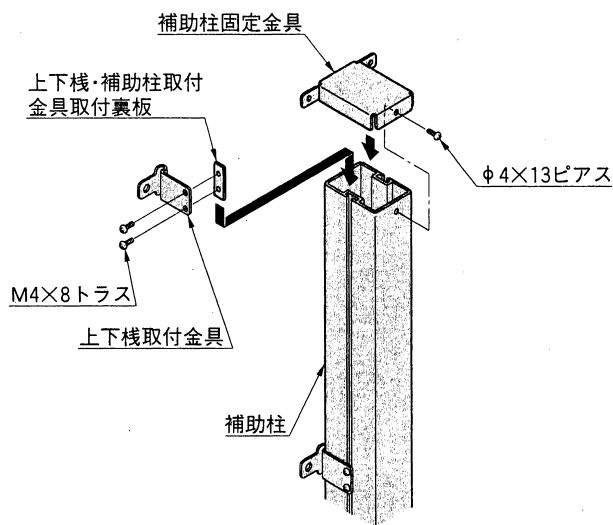
<注 意>

- () 内寸法は、30型の場合を示します。

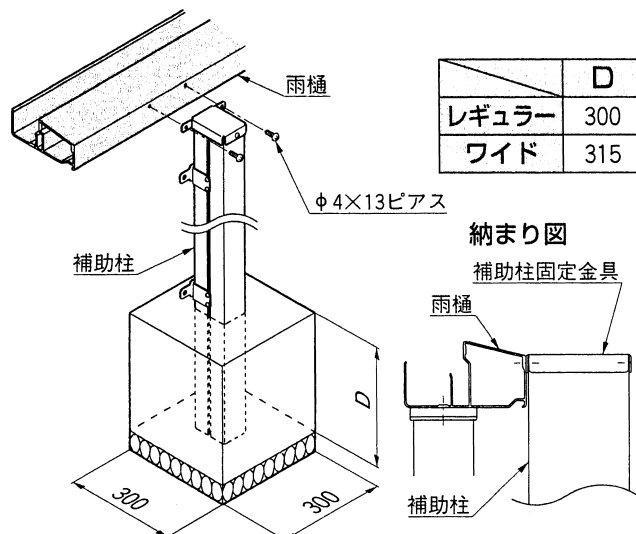
	W	H	A	B
24型	2407	2853	2648	3180
27型	2707	2917	2712	3480
30型	3008	2981	2776	3780

	C	D
レギュラー	231	300
ワイド	216	315

3. 補助柱の施工

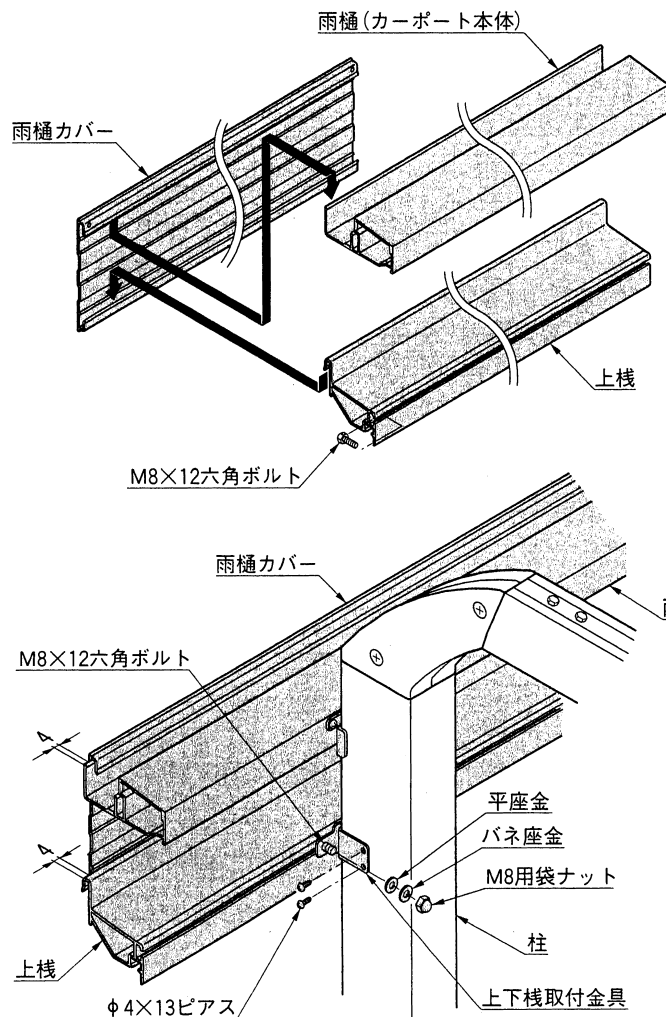


- 補助柱に、上下桟取付金具を上下桟、中桟の本数分図のように仮止めし、補助柱固定金具を組付けてください。



- 基本寸法図を参考にして補助柱の取付位置を決め、雨樋に補助柱固定金具の孔をガイドにしてφ4×13ピースネジで固定してください。

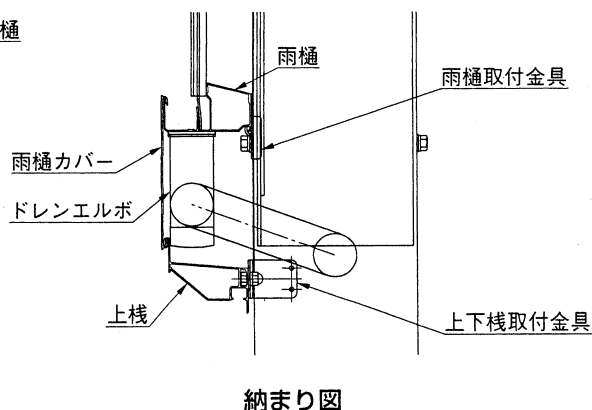
4. 上桟の施工



- ① 雨樋カバーを、カーポート本体の雨樋に引っ掛けてください。
- ② 上桟を雨樋カバーに引っ掛けるようにして組付けてください。

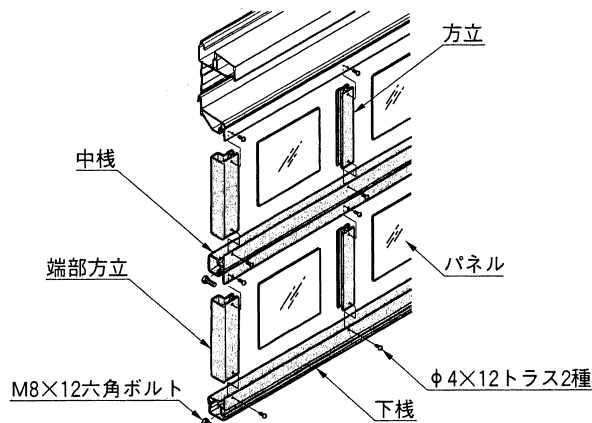
<注意>

- 雨樋カバーは上桟より必ず4mm内側に入っていることを確認して組付けてください。
- ③ 上桟のボルト溝に柱・補助柱の本数分だけM8×12六角ボルトを入れてください。
- ④ 上下桟取付金具を上桟に図のように仮止めし、柱にφ4×13ピースネジで固定した後、本固定してください。



納まり図

5. パネルの組立て

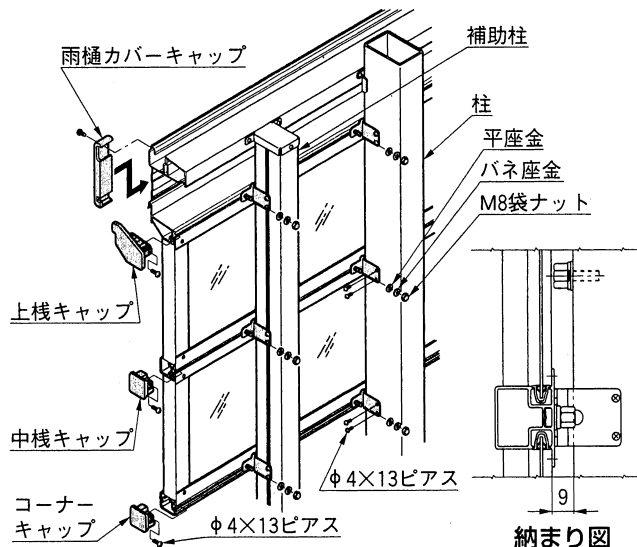


- ① 中棧(下棧)の溝に、柱・補助柱の本数分だけM8×12六角ボルトを入れてください。
- ② 端部方立をφ4×12トラス2種で組付けてください。
- ③ パネルを湾曲させながら、はめ込んでください。
- ④ 方立と横棧の孔位置を合わせてφ4×12トラス2種で組付けてください。

<注 意>

- 端部方立を取付けたときに、反対側の端部方立を仮止めて施工してください。
- 奥行57型の場合、中央の方立が本体の柱の裏になるためそのままではネジ止めできません。サイドパネル全体を少し横(奥行方向)へずらすなどして取付けてください。

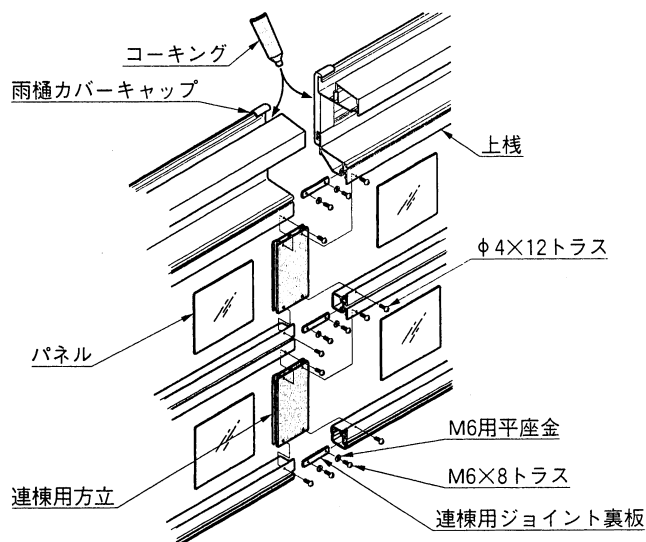
6. 柱・補助柱の組付け



- ① 下棧・中棧に、上下棧取付金具を仮止めて柱にφ4×13ピアスで固定した後固定してください。
- ② 補助柱に組付けてある上下棧取付金具の位置を合わせて上図のように固定してください。
- ③ 雨樋カバーキャップ、上棧キャップ、コーナーキャップ、中棧キャップをφ4×13ピアスで組付けてください。このとき、上棧キャップと上棧との接合面にコーキングを施してください。

<注 意> サポートの組付方法は、サポートの取付説明書を参照してください。

7. 連棟部の組付け



- ① 連棟用ジョイント裏板を上下棧・中棧の溝に差込み、M6×8トラスで上下棧・中棧を連結してください。
- ② 連棟用方立をφ4×12トラスで上下棧・中棧に取付けてください。
- ③ 雨樋カバーキャップの合わせ面にコーキングを施してください。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

D285

98-10A